



令和5年度

大分県こども食堂支援クラウドファンディング

活動報告書

令和6年8月

大分県福祉保健部 こども・家庭支援課

御礼

大分県では、こども食堂を応援するプロジェクトとして、令和5年9月1日から11月30日までの3か月にわたり、ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングによる支援を広く募集しました。今回は3年目の実施でしたが、全国各地から一昨年を上回る199人の皆様と法人1社から、目標額を大きく上回る6,897,700円のご支援を賜ることができました。

皆様からいただいた御寄附につきましては、本年2月に、大分県社会福祉協議会様の御配慮による善意銀行からの御寄附を加えた合計 7,877,700円を、県下98か所のこども食堂に配分いたしました。

配分にあたっては、それぞれのこども食堂の活動状況を伺い、食堂の開催回数に応じて1か所あたり32,000円から158,445円の配分とさせていただきました。寄附金の配分を受けたこども食堂では、運営費の一部に充てるほか、メニューの充実や実施回数の増加など、工夫を凝らして有効活用させていただきました。利用しているこどもたちから、ご支援をいただいた皆さま方に向けて、多くの感謝の言葉が寄せられましたので、こどもたちの声を様子とともに、ご報告いたします。

この場をお借りして、皆様方の温かい奉仕の心と多大なるご支援に深く感謝を申し上げます。今後とも、こども食堂が、多くのこどもたちにとって、安心でき、憩いと学び、楽しみ、集い、成長の居場所となるよう、県としても支援してまいります。

結びに、皆様方の引き続きの御支援を賜りますようお願い申し上げ、御礼の言葉といたします。

令和6年8月吉日

大分県福祉保健部こども・家庭支援課長
三重野 浩通

I 令和5年度寄附と配分実績

(1) 寄附金額

①クラウドファンディング(個人からの寄附)	199人	6,573,000
②法人からの寄附	1社	324,700
③善意銀行		980,000
合計(①+②+③)		7,877,700

※<善意銀行とは>

『愛のたすけあい』大分県善意銀行は、小さな善意を大きな輪にして、しあわせな社会、まちづくりに役立てたいと願って、昭和37年5月1日、全国で最初に誕生しました。
それから半世紀、各方面の深いご理解とご協力によって、福祉施設利用者や地域福祉活動を展開する団体や、災害被災者などに善意を届け続けています。

(2) こども食堂毎の配分額

・こども食堂 計98カ所に配分				
・年間活動回数に応じて、7区分の配分額を設定				
区分	年間活動回数	配分額	こども食堂数(区分別)	区分別計
a	0回～3回	32,000	4	128,000
b	4回～12回	53,074	46	2,441,404
c	13回～24回	74,149	18	1,334,682
d	25回～36回	95,223	9	857,007
e	37回～48回	116,298	2	232,596
f	49回～60回	137,371	6	824,226
g	61回以上	158,445	13	2,059,785
合 計			98	7,877,700

III こども食堂運営者の声

(1 / 2)

こども達のために、多くの寄附を頂きまして、
ありがとうございます。

皆様の寄附のおかげで、こどもたちは楽しく過ごすことができています。私たち指導員もこども食堂をより良い場所にするために努力してまいりますので、これからもよろしくお願ひいたします。

常日頃、こども食堂のためのお心をかけていただき、ありがとうございます。皆様のあたたかいお心に感謝し、大切に使わせていただいております。

つみき、ボーリングなどを購入し、こどもたちは大変大喜びでした。これから梅雨に入り、屋外でのレクリエーションが難しくなりますが、そのような時にも、つみきやボーリングなどは室内でのふさわしい遊具になります。つみきは1セットでは足りなくなりましたので、同じものを再度購入することにいたしました。

皆様からの善意に心から感謝いたします。おかげでふさわしいものを購入できます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

ご寄附をありがとうございます。

おかげさまでこどもたちに様々な体験をさせてあげることができました。助成金は使い道が限定されているものが多く、田植え参加などを贈ることができます、困っていましたので、クラウドファンディングのご寄附は本当にありがとうございます。

これからもこどもたちの心身の成長につながるような活動を続けて行きたいと考えております。きたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

この度はこども食堂応援プロジェクトに、貴重なご寄附をいただき、誠にありがとうございます。

お陰様でこどもたちにおかずを一品増やすことができています。食べ盛りのこどもたちに栄養たっぷり美味しいお弁当を作ろうと頑張っております。こどもたちからも「楽しみにしてるよ～」と声をかけてもらっています。現在は、月に2回、1回に110食のお弁当を作っています。

これからも継続していくべく、頑張ります。

こども食堂の為にありがとうございます。

ここでは、こどもや地域の大人が集まって、おしゃべりをしながら楽しく昼食を食べています。この度クラウドファンディングでいただいたお金は、こどもたちの昼食での食材や材料費として使わせていただきます。

うちのこども食堂では、毎食カレーです。でも、作る人が変わると味も変わります。なので、毎食こどもたちは「協のカレーは、どんなカレーかな？」と楽しみにしています。

これからもこども食堂を通じて、居場所づくりをしていきたいです。ありがとうございます。

こども食堂への寄附ありがとうございます。

寄付のお陰で、こどもたちに美味しい食事を作事ができています。今後もこどもたちが喜んで食べててくれるご飯を作っています。

当食堂の運営費は、ボランティアの手出しも多いため、ご寄附を頂けて、大変助かっています。普段は、多くの地元企業や農家の方、地域の助けで行えていますが、こういった広域の助けを頂けることで、継続して活動することができます。ありがとうございます。

おかげさまで、月1回の開催を実現できました。

少しずつ地域に浸透して、参加人数も30~50人と増加しています。毎月第4日曜日9時からスタッフ6名で、カレーとデザートを調理し、11時30分から13時の間に提供しています。地域の方と集まって食べて、笑顔と元気を共有できる場として育っています。

資金面は、当初不安もあったのですが、クラウドファンディングによる寄附金等のおかげで運営がスムーズにできるようになって参りました。ご寄附委大変ありがとうございます。スタッフ一同今年度も頑張ります。

III こども食堂運営者の声

(2/2)

R5年度はこども食堂の寄附、大変ありがとうございました。

コロナが明けたことから、念願の食堂での食事の提供(今までテイクアウト)が可能となり、イベントも実施することができました。近所の高齢者にもご協力いただき、ハロウィンのトリックオアトリートイベントを実施したところ、60名以上のこどもたちが集まりました。こどもたちみんなこうしたイベントを待ち望んでいたようで、大いに楽しんでくれました。また、高齢化が進む地区にも関わらず、こどもたちとの交流ができ、近所の高齢者も喜んでいました。

こどもたちとの思い出となるイベントを実施できたのは、何より皆様のサポートがあってのことです。

心温まるご支援感謝します。
ありがとうございました。

たくさんのご寄附を頂き感謝申し上げます。今年度もありがとうございます。

令和4年10月から初めて1年半、月に1度の開催ではありますが、お友達と約束をして、楽しみに来てくれるこどもたちが増えました。季節を感じられるメニュー・イベントにも工夫をし、食べることだけではなく、ちょっとしたお楽しみやレクリエーションを取り入れています。

これはご寄附や補助金がなければできないことです。おかげでこどもたちは、いつも笑顔で過ごし、帰るときには「楽しかった」「ごちそうさま」「来月も来るよ」とうれしいことを言ってくれます。こどもたちと過ごす時間は、私たちスタッフも毎月の楽しみになっており、「次は何にしようかな」と考えられることができます。心より感謝申し上げます。

これからもこどもと地域がつながり、こどもたちからもう元気で、地域の人たちも元気になるようなまちづくりに繋げていけたらと思っています。

今後とも、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

この度はご寄附を頂きまして、本当にありがとうございました。

以前は、野菜の寄附を頂けることもありましたが、今は野菜を購入していますので、大変助かります。当初より申し込みして下さる方も増えましたので、食材費が多くかかる分、あいかついです。また、お手伝いをして下さるスタッフの方が増えました。まな板や包丁等、調理器具も揃えて行きたいと考えています。

大分県こども食堂分布



令和6年3月時点

市町村名	子ども食堂等
大分市	42
別府市	19
中津市	9
日田市	2
佐伯市	8
臼杵市	4
津久見市	2
竹田市	5
豊後高田市	4
杵築市	3
宇佐市	7
豊後大野市	5
由布市	7
国東市	2
日出町	3
九重町	5
玖珠町	3
計	130

※非公表の子ども食堂含む

★ この分布図は、おおいた子ども食堂ネットワークに加入しているこども食堂を示して
「おおいたこども食堂ネットワーク」(右の「二次元バーコード」からHP閲覧できま

<https://lets-go-kodomosyokudo.oitakensyakyo.jp/>



IV こどもたちの声



(1/3)

いつもこどもしょくど
うを楽しめにこし
ています。ありがとうございます。

おいしいご飯と普段は関わることのできない人たち
との交流ができるのが楽しみです。ありがとうございます。

いつもおいしいご飯

こども食堂を支援してい
る人たちに感謝していま
す。なぜなら、こども食堂を
支援している人がこども
食堂に持つて来る食べ物
は全て美味しいのです。

いつも食べたことが
ないごはんを食べられて
うれしいです。
ありがとうございます。

やったこのない
ことができる
うれしい。
友だちとおそべ
るからたのしい

いつも楽し
んでいます!!
ありがとうございます

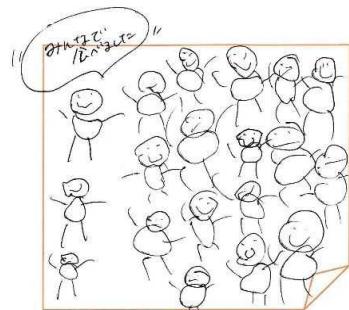
いつもおい
しいごはん
を作ってくれてありがとうございます。
これからも、
おねがいします！

ほくの大女子きなよ
こども食堂にまぶをして
てくれてありがとうございます。
いつもたのしみにしてい
ます。本当にありがとうございます。

甲斐のどろはすこしアホ久、初
ど一番の思い出になりました。
ありがとうございます。

今わたがしを作ってくれました
3月は、僕たちが作りました
楽しそうです。
地域との繋がりが
たくさんできました。

いつも暮らしに食事を無料で
提供していただきありがとうございます。
自分たちのために、食事を
無料しただけいることを、
とても感謝しています。
これからも残念さず食べて
いきます。



みんなとご飯
食べて楽しい！

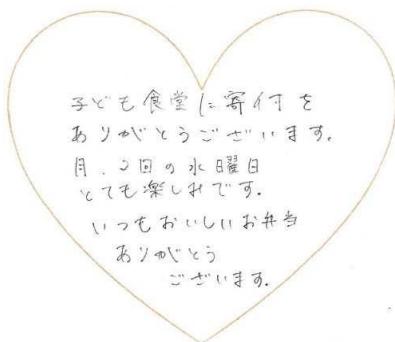
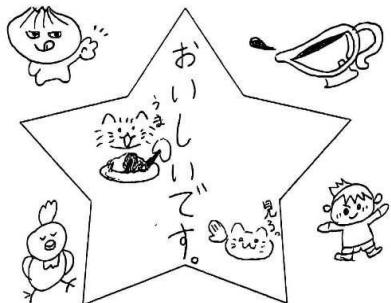
子ども食堂に行くのがより楽し
みになりました。

*いただいた声は、文字がうすいものも掲載させていただいています。よみづらい部分はご容赦願います。

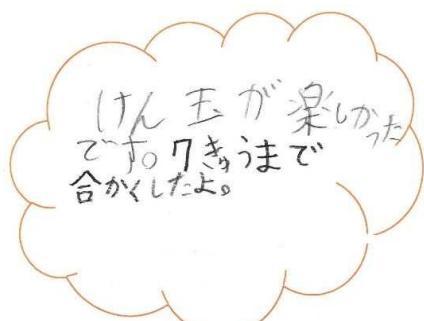
IV こどもたちの声



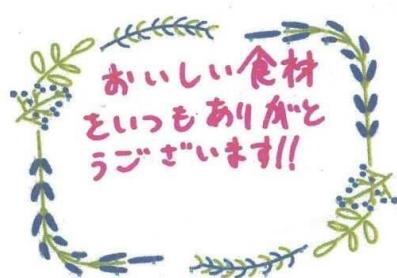
(2/3)



ぼくはこの前地域食堂で
使う野菜を育てるための焚
づくりにこつきました。
草むしりなどふだんしない作業
が多かったけど、回りの人の
優しいアドバイスで楽しく
取り組みました。



やったことがないことを
できいろんな知識を
得ることができて
いい経験が
できました。



カレーおいしいうたです
またおいしいカレー
をつくってください
ありがとうございます。



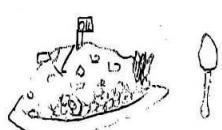
いつもほりでい、はい
だ。
おべんとうがおい
しいがた



子ども食堂にきて5年
なります。子どもたちがいい
であります。中学生になっても
ときどき来ています。
おかしゃももううれしいです



おいしいご飯を食べたあとは、
友達と遊んで、とても、楽しい
です。

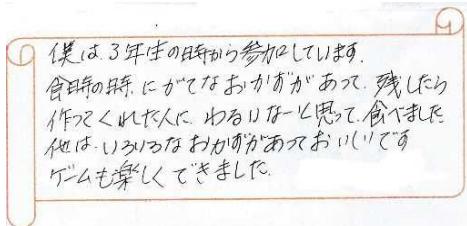
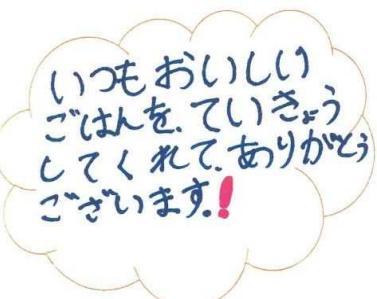
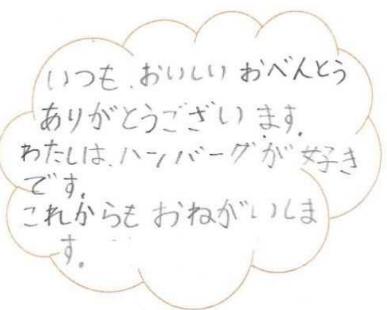
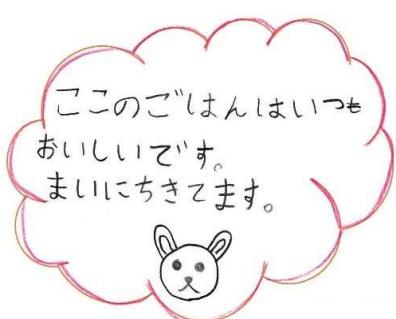
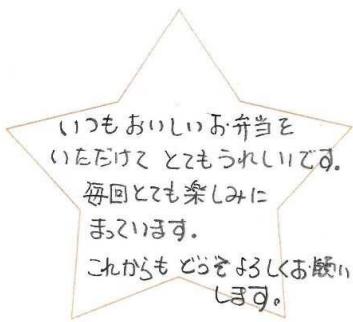
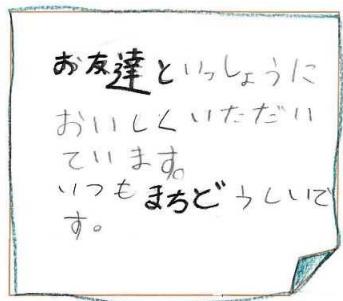
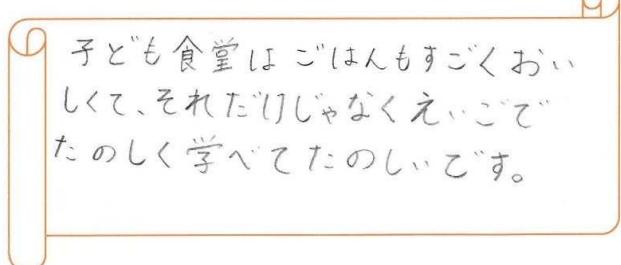
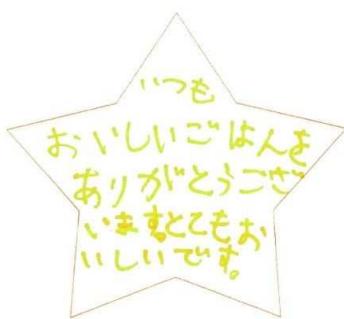
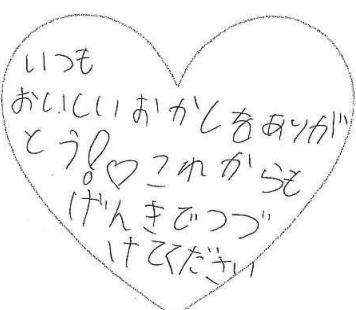
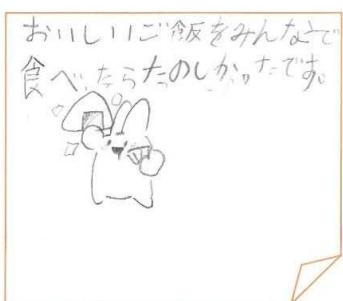
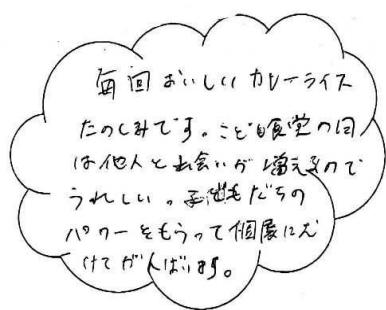
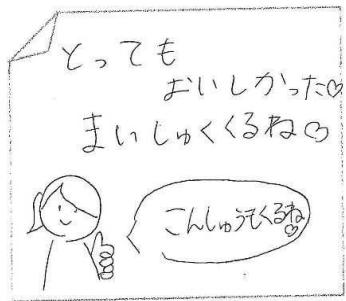


*いただいた声は、文字がうすいものも掲載させていただいています。よみづらい部分はご容赦願います。

III こどもたちの声



(3/3)



*いただいた声は、文字がうすいものも掲載させていただいています。よみづらい部分はご容赦願います。

V こども食堂の様子

(1／2)

こども食堂で提供されるご飯・お弁当



V こども食堂の様子

(2／2)

食事や遊びの様子



寄附金の使い道

★こどもたちへ提供される食材費

季節の行事に合わせた料理(ひな祭りやクリスマスなど)やいつもの食事に一品追加されたりしています

★遊具や文房具、レクリエーションの材料費

こどもたちが遊んだり、勉強するなど楽しく過ごせるように使用しています

★体験活動

農業体験や季節の行事など使用しています。

★その他の運営費

安心して利用してもらうための保険料や会場の利用料などに使用しています